

クリスチャンライフ学院・シラバス

年度・学期	2023 年度・冬学期	単位	2
科目コード	M23W04		
分野・科目名	教会 「教会が実を結ぶための土壌づくり」		
講義日程	火曜日 2024/1/9・1/16・1/23・1/30・2/6・2/13・2/20・2/27〔・3/5〕		
講師	重田稔仁・三浦真信・木村竜太		

講義の概要	教会が成長するために必要とされることに目を向ける。教会のために当然必要と認識されている事柄から、注意が払われていない事柄まで考察する。教会の成長の助けとなる重要なものや、弊害となるものに対する気づきのプロセスも本コースにおける重要なポイントとなる。
第1回	復習と聖書のレンズ：教会を建て上げるとは？（ジーン・A・ゲッツ著『Sharpening the Focus of the Church（ピントの合った教会形成をめざして）』1～5章、17章 – 書籍はPDFで学生に配布されます）
第2回	聖書のレンズ：新約聖書における重要な体験とは？（上述書6章）
第3回	聖書のレンズ：新約聖書における啓発の原理とは？（上述書7章）
第4回	聖書のレンズ：新約聖書のリーダーシップ（上述書8章）
第5回	歴史のレンズ：福音的教会における制度主義を考える。16世紀日本における宣教の働き（ザビエル）（上述書18章）
第6回	文化のレンズ：教会に影響を与える文化：二元論（包括的）、信仰と不確実性の回避（上述書19章）
第7回	文化のレンズ：教会と信仰に影響を与える世界観：恥、誉、その他（上述書19章）
第8回	教会の働きの考え方／かたち：目的、ゴール、規準を作り出す（上述書20章）
目標	1) 教会の建て上げるために必要とされるものについて考察する。 2) 信仰、希望、愛と教会の関係について目を向ける。 3) 歴史と文化のレンズで、過去及び現在を考察し、障壁となっているものと、教会の成長の助けとなっているものについて学ぶ。 4) 最終的な教会のあり方、及び信徒の関わり方を模索する。

【課題】

教会は、キリストの福音を母体として御霊によって生み出されたキリストの身体、神の家族の共同体である。この世における教会の使命と存在意義、可能性について考察せよ。

【成績】 課題レポート（3000字）80%、出席 20%

クリスチャンライフ学院・シラバス

【課題図書】

- ジーン・A・ゲッツ 『Sharpening the Focus of the Church (翻訳版仮題 ピントの合った教会形成をめざして)』(授業では翻訳版を使用)
- ケヴィン・キャッシュマン 2014 『優れたリーダーは、なぜ「立ち止まる」のか 自分と周囲の潜在能力を引き出す法則』 英治出版

【参考文献】

- 中村敏 2013 『日本キリスト教宣教史 ザビエル以前から今日まで』 いのちのことば社
- 真田茂人 2012 『奉仕するリーダーが成果を上げる！サーバント・リーダーシップ実践講座』 中央経済社
- ジョン・C・マクスウェル 2005 『統率者の哲学 リーダシップ 21 の法則』 アイシーメディックス
- ジョン・P・コッター 2008 リーダーシップ論 ダイヤモンド社